

総務厚生常任委員会

委員長：景山登美男 副委員長：安部誠也
委員：早樋徹雄 高橋英次 安部 丘

常任委員会 報告

条 例

飯南町国民健康保険条例の一部改正

・基礎賦課額に係る賦課限度額を現行65万円から66万円に、後期高齢者支援金等賦課額に係る賦課限度額を現行24万円から26万円に引き上げる。
・均等割額及び平等割額を軽減する所得判定基準が見直され、5割軽減は現行29万5千円から30万5千円に、2割軽減は現行54万5千円から56万円に引き上げる。

令和7年度 飯南町一般会計予算

【歳出】 庁舎臨時管理費 自家消費型太陽光発電設備設置工事 1877万円

役場本庁舎の屋根及び壁に116枚のパネルを設置し、発電された電力を自家消費するもの。

【審査意見】
「飯南町地域防災計画」では「町及び施設管理者は、不特定多数の者が利用する施設、住宅、学校、行政関連施設等の応急対策上重要な施設、要配慮者に関わる社会福祉施設、医療施設等について、雪害に対する安全性の確保に配慮する」となっている。
このことに充分留意されたい。

公用車臨時管理費 486万円

軽トラックの更新、脱炭素社会の実現に向けて軽の電気自動車を購入する経費。

赤名農村環境改善センター臨時管理費 1億2648万円

赤名農村環境改善センターに非常用発電機設置及び空調設備を改修するものであり、いずれも避難所施設として機能を充実するために整備する。

笑顔と誇りを未来へ繋ぐいいなん暮らし応援給付事業 150万円

飯南町出身者及び飯南高校卒業生を対象として、町内に居住し就労する意思のある者(15歳以上、35歳未満)を支援するための新たな給付事業で、「住んで働く」者への支援としてい〜にゃんP A Y 10万ポイントを5年間、「町内就労」する者へ10万ポイントを5年間給付するものであり、重複での給付も可能である。

教育魅力化推進事業 高2留学経費 727万円

飯南高校の更なる魅力化を図るため、地域高2留学制度への参画を検討しており、令和7年度は実施に向けた準備を行う経費。



赤名公民館 景山良一 主事
高2留学制度で飯南町に関わる高校生が増えるのは楽しみです。せっかく1年間で飯南で過ごすなら、その経験が素晴らしいものとなるよう、内容を検討することが重要だと思います。

病児・病後児保育経常管理費 988万円

令和7年3月に完成した病児・病後児保育施設(愛称:ぱぶりか)において、令和7年度から開始される病児・病後児保育事業に要する経費。

この事業は、生後6カ月から小学校6年生までの子どもが病気にかかっていたり、回復期にあって安静にする必要があることから、保育所や小学校の利用ができず、併せて、勤務等の都合で家庭での保育が困難な場合に、1日2名まで一時的に預かる事業。



頓原公民館 菅 夏希 主事
親として子どもの体調が一番。でも休んで職場の人や仕事に影響が出ないか心配でした。そんな時、助けてと言える体制があるだけで心強く、子育て世代が安心して暮らしやすくなると思います。



病児・病後児保育施設(ぱぶりか)

滞在型地域交流拠点整備事業 1140万円

舗装工事などの外構工事費550万円、その他、工事完了後に周辺地域の建物や工作物の状況を確認し、工事による影響の調査を行う経費。

町営バス運行臨時管理費 412万円

令和8年度から令和12年度までの第3次地域公共交通計画を策定するための委託経費。

認知症対策推進費 高齢者補聴器購入事業 60万円

65歳以上の高齢者で、両耳の聴力レベルが40デシベル以上70デシベル未満の中等度難聴の方が補聴器を購入するときに、上限2万円を助成するもの。この助成は、一人1回限りとする。



谷公民館 高橋利英 主事
お悩みの高齢者の方が補聴器を使ってみようというきっかけになればいいなと思います。いろいろな手続きが必要なので、自治振興などと協力して申請などのサポートの場をつくりたいと思います。

議会活動報告 [1月～3月]

1 6日 議会広報常任委員会(議会広報紙編集作業)
8日 議会広報常任委員会(議会広報紙編集作業)
28日 雲南地域議会議長連絡会研修会
29日 議会活性化検討特別委員会
30日 総務厚生常任委員会

2 4日 議会運営委員会(臨時会の提出議案、日程外の協議)
7日 臨時議会 全員協議会
12日 議会活性化検討特別委員会
13日 議会活性化検討特別委員会
15日 飯南町町制20周年記念式典
18日 議会活性化検討特別委員会
19日 雲南広域連合議会2月定例会
21日 島根県町村議会議長会定期総会
25日 教育経済常任委員会
26日 議会運営委員会(3月定例会の提出議案、日程外の協議)
飯南病院事業審議会
27日 議会広報常任委員会 国保運営協議会
28日 総務厚生常任委員会

島根と関わる機会創出拡大事業 560万円

町内事業所の魅力を伝えるプロモーション冊子を作成し、移住・定住へのきっかけ作りとして活用、飯南高校卒業生など関係人口との関わり方を発見する機会の構築、飯南高校卒業生が住んでいる都市部にホストファミリーが出向き交流を深めるもの。

小さな拠点づくり推進事業 298万円

コミュニティ把握調査委託料で、担い手不足や役割分担の負担感など、現状の集落単位での地域運営の実態を調査し、今後のコミュニティの在り方を検討していくための基礎資料として活用するもの。

感染症予防事業 1638万円

今回新たに带状疱疹ワクチン予防接種の費用の一部が助成されることとなった。65歳以上の定期予防接種の方などが対象。



ぱぶりかの室内

3 3日 3月定例会: 本会議(町長提出議案の説明)
4日 : 本会議(町長提出議案の説明、質疑、委員会付託)
7日 : 本会議(一般質問)
10日 : 委員会審査
11日 : 委員会審査
12日 : 委員会審査
13日 : 委員会審査
14日 : 委員会審査
17日 : 委員会審査、予算特別委員会、全員協議会
18日 : 本会議(委員長報告、討論、採決)
25日 議会広報常任委員会(議会広報紙編集作業)
27日 雲南市・飯南町事務組協議会3月定例会